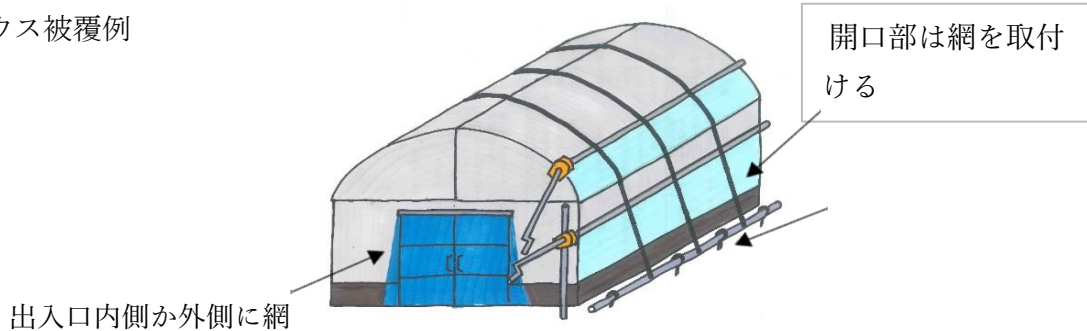


～ セグロウリミバエを含む園芸作物害虫対策に関する防除指針（ニガウリ）～

被覆材防除(防虫網、ビニールシート被覆)

ハウス栽培：ビニールシートの換気開閉時に侵入しないよう2mm目以下の網を下張り、出入口扉の内か外に網を取付け二重にする。

・ハウス被覆例



※出入りをする際は、二重掛けのネットまたは扉が同時に開いた状態にしない。(出入りをする間に侵入されないため)

薬散防除(農薬散布例)

【慣行栽培：ハウス栽培】

- ①：定植後35～45日(開花時) プレバソンフロアブル5
- ②：収穫開始後 スタークル顆粒水和剤
- ③：②散布15～20日後 コルト顆粒水和剤
- ④：③散布15～20日後 プレバソンフロアブル5
- ⑤：以降、発生病害虫を確認しながらスタークル顆粒水和剤又はコルト顆粒水和剤を選択。

※農薬の使用回数を超えないよう、農薬ラベル標記を確認しながら散布を実施してください。

【有機栽培】

産業課にお問い合わせください。

収穫時後防除(収穫・選別・出荷)

- ① 収穫品は害虫が寄生しないよう、網やシートで覆うか袋に入れる。



サンテナをシート掛けまたは網掛けする

- ② 選別箱詰め作業は、覆いや袋から手元作業分だけ取り出し選別し製品を覆って置く。農協選果場へ持ち込む車上でも網・シート等で覆う。

選別作業場も、出入口・開口部に網を取り付け侵入防止を行なう



栽培終了後防除(残さの処理)

残さに寄生させないように、完全に乾燥か腐熟するまでビニールシート等で侵入しないよう覆う。

セグロウリミバエに登録のある薬剤

- 【サヤインゲン】 エルサン乳剤、スタークル顆粒水溶剤、プレバソンフロアブル5、ベネビアOD、モスピラン顆粒水和剤、コルト顆粒水和剤、マラソン紛剤3、スピノエース顆粒水和剤
- 【ニガウリ】 プレバソンフロアブル5、モスピラン顆粒水和剤、アクタラ顆粒水溶剤、コルト顆粒水和剤、スタークル顆粒水溶剤、ダントツ水溶剤、マラソン乳剤